

【2024 年度/専門科目領域/専門科目群/リハビリテーション学科 理学療法学コース/理学療法学科】

15	末梢神経の機能解剖と触診（正中神経、尺骨神経、橈骨神経、坐骨神経、大腿神経）。臨床場面を想定して実施する。	講義・実技	運動学テキスト P298～311 を復習しておく。	4					
試	定期試験								
達成度評価									
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計		
		100	0	0	0	0	100		
総合力指標	知識・技術力	50	0	0	0	0	50		
	思考・推論・創造する力	50	0	0	0	0	50		
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0		
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0		
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0		
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	0	0		
	問題を発見・解決する力	0	0	0	0	0	0		
評価のポイント					フィードバックの方法				
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点							
試験	①	✓	筆記試験 70%、実技試験 30%で判断する。筆記試験は、教科書ならびに授業中のスライド、配布するプリントの範囲から出題する。				試験結果に関する講評と解説を行う。		
	②	✓							
	③	✓							
	④								
	⑤								
	⑥								
レポート	①								
	②								
	③								
	④								
	⑤								
	⑥								
成果発表	①								
	②								
	③								
	④								
	⑤								
	⑥								
ポートフォリオ	①								
	②								
	③								
	④								
	⑤								
	⑥								
その他	①								
	②								
	③								
	④								
	⑤								
	⑥								
備 考									
他 担 当 教 員	なし								
教員の実務経験	運動器系理学療法（徒手理学療法）を中心に、理学療法士として病院、整形外科診療所、スポーツ現場での実務経験あり。								
実践的授業の内容	主に運動器疾患に対する臨床場面を想定した触診法について、痛みや可動域制限の原因組織の特定できる技術を練習する。								
そ の 他									